

楽しかった！夏祭りごっこ！

かわいい浴衣や甚平を着て、夏祭りごっこに参加した子ども達。何日も前から「あと〇回寝たら夏祭り。」と楽しみにしている気持ちがあふれているのが感じられました。どのお店から行こうかと一つ一つのお店を見る子ども達の目はキラキラしていました。お店をしてくれているさくらぐみさんとのやりとりも本物さながらで、日頃より遊びの中でお店屋さんごっこを楽しんでいるからその姿だなと感じました。



夏祭りの雰囲気を感じて楽しんだ子ども達。お土産をもらい保育室に戻ってくる姿は満足感でいっぱいの笑顔でした！

親子で輪踊りでは、日頃遊びの中で楽しんでいた輪踊りをおうちの方と一緒に楽しむ事が出来、笑顔があふれていて、とても嬉しい時間となりましたね。

暑い中、親子で輪踊りにご参加いただきありがとうございました。

日を追うごとに暑さが増し、いよいよ本格的に夏の到来を感じます。水に触れる気持ちよさもより感じられるようになり、子ども達は毎日水あそびを楽しんでいます。水あそびを思い切り楽しんだあとは、保育室でじっくりと遊ぶ時間も確保し、休息も取れるようにしています。静と動の活動のバランスを取りながら、暑い夏を元気に過ごしていきたいと思っています。



水あそびを満喫中！



色水、しゃぼん玉、水鉄砲、シャワー、水あそびなど、色々な水あそびを楽しんでいます。思い切り遊ぶ中でも、「こんなんになったー！」「次こうしてみよう！」と不思議と発見をくり返し楽しんでいきます。遊びの中で見つける子ども達の「なんで？」は遊びをより楽しくする要素として、大切に受け止めています。一緒に考えたり、何度も試したりしながら見つけた喜びや楽しいは子ども達の遊びを豊かにしてくれますね。

夏のこの時期にしか出来ない経験を大切に、楽しんでいきたいと思っています。

毎日の水あそびの準備、ありがとうございます。

最後に塩で味付けした枝豆を白ご飯に混ぜると「枝豆のいいにおいがするー！」と完成を喜んでいました。枝豆も「枝豆ご飯は食べてみる！」「枝豆ご飯おいしいね！」と友達と会話をしながら食べていました。また野菜が実って収穫出来たらクッキングを行い、自分達が育てた野菜を美味しく食べたいと思います。



枝豆ごはんのクッキング
一組では畑で収穫した枝豆を集いでどのようにして食べようか話し合い、「枝豆ごはんにしよう！」と決めました。収穫した枝豆をまずガラの鍋で茹でると「今だんだんやわらかくなつとるんかなー」と言いながら興味津々に見ていた子ども達。茹で上がって冷ました枝豆のさやから豆をプチッと出す時には「面白い！」と言いながらも一人一人真剣にさやを押していましたよ。

枝豆を初収穫！出来は完璧！！ おいしく味わいました！！



枝豆ホットケーキを作ろう
二組では、枝豆を収穫したうどんやうどん料理にしよう！と七夕の日に聞いてみよう！と七夕の日に短冊にお願い事として書きました。次の日、水あそびから保育室に戻ってみると、ぐりとぐらから手紙が届き、枝豆ホットケーキがおいしいよ！とレシピを教えてもらいました。「ぐりとぐらが美味しい」と言うのなら、美味しいに決まっている！と枝豆ホットケーキを作ることに決しました。
枝豆を茹でると「いいにおいしてきた。」とワクワクも高まっていた。冷ました枝豆は一つずつさやから取り出し、「出てきたー。」と豆のご対面を楽しんでいました。
ホットケーキの生地作りは友達と一緒にしました。生地に枝豆を入れ、焼いていくと、保育室が美味しそうな匂いに包まれ、「早く食べたい！」と期待でいっぱいになっていました。ドキドキしながらホットプレートから自分で皿に盛り、口へ運ぶと「美味しい。」「やっぱぐりとぐらに聞いてよかったね。」と嬉しい言葉が沢山聞かれました。自分で育てて食べたものが、こんなに美味しく感じられた時間はなかったよ。

